

III 年間行事

- 4 APRIL**
 - 前期始業式
 - 入学式
 - 宿泊研修(1年次)
- 5 MAY**
 - 生徒総会
 - 高体連支部予選会
- 6 JUNE**
 - 前期中間考査
- 7 JULY**
 - 学校祭(南高祭)
 - 夏季休業
 - 夏季講習
- 8 AUGUST**
 - 夏季講習
- 9 SEPTEMBER**
 - 前期期末考査
 - 強歩遠足
 - 夏季球技大会・体育大会
 - 前期終業式
- 10 OCTOBER**
 - 後期始業式
 - 見学旅行(2年次)
- 11 NOVEMBER**
 - 選択科目登録(1・2年次)
 - 後期中間考査
- 12 DECEMBER**
 - 「課題研究」発表会
 - 冬季休業
 - 冬季講習
- 1 JANUARY**
 - 冬季講習
- 2 FEBRUARY**
 - 後期期末考査
- 3 MARCH**
 - 卒業証書授与式
 - 冬季球技大会・体育大会
 - 後期終業式



CLUB & CIRCLE 部活動

運動系

- 硬式野球部
- 軟式野球部
- テニス部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- 陸上競技部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- バドミントン部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 卓球部
- 柔道部
- 弓道部
- 少林寺拳法部
- チア同好会
- ダンス同好会

文化系

- 演劇部
- 美術部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 茶道部
- ジャズ部
- 数学研究部「あるご」
- 英語検定部
- 新聞局
- 図書局
- 放送局
- 写真局
- ボランティア同好会
- 韓国同好会
- 英会話同好会
- 文芸同好会
- 音楽同好会



この春卒業した第6期生の声



北海道教育大学旭川校
教員養成課程
理科教育専攻合格
三浦 莉理
神居東中出身

わたしは高校2年の夏休み前くらいまで自分のやりたいことが見つからず、何の目標も夢もなかったのですが、当然勉強にもあまり身が入りませんでした。周りの友達も次々と受験の準備を始める中でやっと危機感を覚え、やりたいことを考え始めました。友人とわからないところを互いに教えあっていたとき、人に教えることが好きなんだと気づき、教師が向いているのではないかと考え、教育系に進もうと決めました。自分の進路がある程度定まった後は、勉強への取り組み方が変わりました。模試もいつも解いて終わりだったので、解きなおしをするようになりました。苦手な教科はなかなかやる気がでないのですが、1日1枚の添削プリントを宿題とみなし、少しずつ取り組みました。その結果、模試の点数は徐々に上がっていき、苦手意識も薄れていきました。添削は本当におすすみたいですね。あと大事なことは講習です。3年の講習は正直辛かったです。しかし、講習を受けたことはわたしの進路を実現する上で重要なことだったと思います。大学受験をするにあたってわたしが大切だと思うことはとりえず勉強をしておくことです。それなりの学力があれば自分のやりたいことが見つかった時に困らずに済むし、もっと勉強しておけばよかったと後悔することもないです。本試験まで日数があるとなかなか危機感を持って、やる気も出ないかもしれません。それでも毎日少しでも勉強することが、進路実現への近道だと思います。



旭川医科大学
医学部
看護学科合格
河原 萌香
上富良野中出身

私は入学当初から医大を目指して日頃の学習や定期考査に取り組んできました。中学生の頃から医大を志望していて、絶対に医大への進学を叶えたいという一心でした。しかし、想像以上に大変な道のりでした。初めての模試では現実を思い知らされました。ただ、1、2年の頃は模試の中身より結果に一喜一憂してしまうことが多く、模試の中身と真剣に向き合ったのは、3年だったので後悔しています。何から勉強してよいかわからない人には模試の復習、解きなおしをおすすめです。それから往復2時間の通学時間は必ず勉強にあてるようにし、平日や休日の部活後に学校の自習室に通って勉強の習慣づけをしました。また、「instagram」の「勉強垢」の存在も支えの一つでした。一度「勉強垢」をのぞいてみてください。医大の推薦入試の受験は3年次の9月下旬まで悩みましたが、ずっと目指してきた医大への思いを捨てることはできず、たとえリスクが高くても、可能性が限りなく低くても挑戦しようと思いましたが、入試当日までの日々は本当に辛かったです。この期間はたくさんの先生方にもお世話になり志望理由書から集団討論、個人面接のすべてを見ていただきました。先生方や友人、家族の支えがあったからこそ、この合格を勝ち取れたと思っています。この恩は立派な看護師になって返したいです。



愛媛大学
社会共創学部
産業イノベーション学科合格
三谷 宗将
神楽中出身

僕が志望校を決めたきっかけは二つあります。一つは「先輩に聞こう」愛媛大学に合格した先輩の話聞いて、将来の目標が同じだったからです。二つ目は課題研究です。小さい頃から興味を持っていた魚と水産業の未来について研究し、この研究を通して、もっと魚について大学で研究したいと思うようになりました。3年から本格的に受験勉強を始めました。まずは、携帯・ゲームを封印し勉強しやすい環境を整えました。平日は早めに帰り、徐々に時間を増やしつつ、効率よく勉強しました。朝起きたらまず数学。無駄なこと考えてないからいつもよりすらすらできます。次に理科、英語、地歴公民と苦手な科目の前にリフレッシュとして好き得意な科目を入れるとやる気が起きる気がします。覚えた単語や熟語は家中の壁に貼りまくり、家族や兄弟が問題を出してくれました。僕も兄もセンター試験ではE判定だったけど、諦めずに二次試験を頑張ったら合格しました。でも、二次試験は人一倍頑張らないといけません。自分の意思を強く持つことが大切です。最後に、家族や友達に応援されるほど嬉しくて頑張れるものはありません。だから、共に頑張るためにも応援して応援され支えあいながら、焦らず、諦めず、精一杯頑張ってください。

制服

軽くて動きやすい機能性と
厳冬期の健康面を最重視。

基本的なスタイル

男女とも



夏季制服

男子



女子



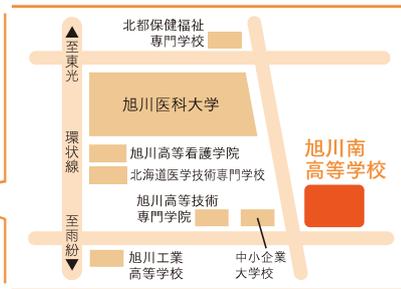
《希望によりスラックスも可》

指定のセーター・ベストを
季節・気温に応じて、
自由に合わせられます。



バス [旭川電気軌道]

【71番】 医大病院(緑東大橋経由)緑が丘線(旧アサヒビル前発 ▶ 緑が丘4条4丁目下車・徒歩15分)
【82番】 南高(上川神社経由)緑が丘線(旧アサヒビル前発 ▶ 南高前下車・徒歩1分)



列車 [JR北海道]

【富良野線】(西御料駅下車・徒歩15分)



本校課題研究から生まれたマスコット



北海道旭川南高等学校

〒078-8803
北海道旭川市緑が丘東3条3丁目1番1号
TEL(0166)65-8770 FAX(0166)65-8772

ホームページ

<http://www.asahikawaminami.hokkaido-c.ed.jp/>

